



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年8月13日

上場会社名 株式会社大運 上場取引所 東
 コード番号 9363 URL <http://www.daiunex.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩崎 雅信
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部課長 (氏名) 蜂須賀 伸子 (TEL) 06-6120-2001
 四半期報告書提出予定日 2019年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	1,811	1.6	△23	—	37	△34.9	30	△23.8
2019年3月期第1四半期	1,781	7.5	24	28.8	56	5.0	39	△29.2
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
		円 銭		円 銭				
2020年3月期第1四半期		4.86		—				
2019年3月期第1四半期		6.39		—				

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,890	2,482	50.8
2019年3月期	4,624	2,483	53.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 2,482百万円 2019年3月期 2,483百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2020年3月期	—				
2020年3月期(予想)		0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,000	10.4	30	△23.9	80	△15.9	40	△27.5	6.43
通期	7,800	5.9	50	362.2	150	25.2	60	—	9.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期財務情報及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期1Q	6,228,039株	2019年3月期	6,228,039株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	12,938株	2019年3月期	12,841株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期1Q	6,215,130株	2019年3月期1Q	6,215,553株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

●本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2019年4月1日～2019年6月30日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が継続し、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、世界経済につきましては、米国の通商政策をめぐる貿易面への影響や金融資本市場の変動による影響、また中国をはじめとする海外経済の減速から輸出や生産に力強さを欠く状況が続き、景気の先行き不透明感が払拭できない状況にあります。

当第1四半期累計期間(2019年4月1日～2019年6月30日)における当社の業績につきましては、積極的な営業展開により、営業収入は引き続き堅調に推移いたしました。営業利益は前年比で大きく減少しております。これは諸コスト高騰、また価格転嫁の遅れによる原価率の上昇等によるものであります。

この結果、当第1四半期累計期間における営業収入は1,811,117千円で、前年同四半期累計期間と比べ29,283千円(1.6%)の増収となりました。営業損失は23,867千円で、前年同四半期累計期間と比べ48,525千円の減益(前年同四半期累計期間は営業利益24,657千円)となりました。経常利益は37,068千円で、前年同四半期累計期間と比べ19,858千円(34.9%)の減益となりました。また、四半期純利益は30,240千円となり、前年同四半期累計期間と比べ9,458千円(23.8%)の減益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 港湾運送事業

当社の主要セグメントである当セグメントにおきましても、営業収入は堅調に推移したものの、諸経費を含めた原価率の増加等により前年同四半期比減益となりました。

この結果、営業収入(セグメント間の内部売上高又は振替高を除く)は1,753,809千円で、前年同四半期累計期間と比べ38,336千円(2.2%)の増収となり、全セグメントの96.8%を占めております。

セグメント利益(営業利益)は79,165千円で、前年同四半期累計期間と比べ29,160千円(26.9%)の減益となりました。

② 自動車運送事業

当セグメントにおきましては、取引採算良化傾向にあります。

この結果、営業収入(セグメント間の内部売上高又は振替高を除く)は57,094千円で、前年同四半期累計期間と比べ7,838千円(12.1%)の減収となり、全セグメントの3.2%を占めております。

セグメント損失(営業損失)は67千円で、前年同四半期累計期間と比べ3,349千円(前年同四半期累計期間は3,416千円の損失)損失額の減少となりました。

③ その他

当セグメントにおきましては、引き続き、海上保険収入が伸び悩みました。

この結果、営業収入は213千円で、前年同四半期累計期間と比べ1,214千円(85.1%)の減収となり、全セグメントの0.0%を占めております。

セグメント利益(営業利益)は198千円で、前年同四半期累計期間と比べ1,211千円(85.9%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末より282,850千円増加して2,717,254千円となりました。これは現金及び預金の増加298,504千円、営業未収入金の減少24,742千円等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末より16,003千円減少して2,172,845千円となりました。のれんの減少6,982千円、投資有価証券の減少10,467千円等によるものであります。

繰延資産は、前事業年度末より342千円減少して885千円となりました。これは社債発行費の減少によるものであります。

流動負債は、前事業年度末より88,065千円増加して1,499,184千円となりました。これは1年内返済予定の長期借入金の増加56,223千円、未払金の増加43,664千円等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末より179,344千円増加して909,280千円となりました。これは長期借入金の増加182,836千円、社債の減少18,650千円等によるものであります。

純資産は、前事業年度末より906千円減少して2,482,521千円となりました。これは一部の保有株式の時価下落によるその他有価証券評価差額金の減少12,470千円、利益剰余金の増加11,595千円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、概ね予想通りに推移しており、2019年5月14日の「2019年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想を変更しておりません。

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,062,415	1,360,919
受取手形	2,659	2,018
営業未収入金	792,222	767,480
立替金	532,392	523,588
その他	47,744	66,098
貸倒引当金	△3,028	△2,849
流動資産合計	2,434,404	2,717,254
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	132,826	129,400
構築物(純額)	2,966	2,894
機械及び装置(純額)	1,777	1,718
車両運搬具(純額)	104,306	102,934
工具、器具及び備品(純額)	9,395	8,538
土地	576,183	576,183
リース資産(純額)	31,703	30,079
有形固定資産合計	859,159	851,749
無形固定資産		
のれん	223,448	216,465
その他	64,951	61,977
無形固定資産合計	288,399	278,443
投資その他の資産		
投資有価証券	781,033	770,566
繰延税金資産	47,660	48,256
差入保証金	94,001	93,235
その他	372,707	372,740
貸倒引当金	△254,113	△242,146
投資その他の資産合計	1,041,289	1,042,652
固定資産合計	2,188,849	2,172,845
繰延資産		
社債発行費	1,228	885
繰延資産合計	1,228	885
資産合計	4,624,482	4,890,985

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	40,226	37,928
営業未払金	608,319	585,871
1年内償還予定の社債	47,050	47,950
1年内返済予定の長期借入金	512,045	568,268
未払金	72,754	116,419
未払法人税等	12,056	13,800
賞与引当金	44,426	12,008
その他	74,241	116,938
流動負債合計	1,411,118	1,499,184
固定負債		
社債	26,350	7,700
長期借入金	467,540	650,376
退職給付引当金	198,771	215,520
その他	37,274	35,684
固定負債合計	729,935	909,280
負債合計	2,141,054	2,408,464
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,394,398	2,394,398
資本剰余金		
資本準備金	52,473	52,473
資本剰余金合計	52,473	52,473
利益剰余金		
利益準備金	12,432	14,296
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	255,837	265,568
利益剰余金合計	268,269	279,865
自己株式	△11,779	△11,810
株主資本合計	2,703,363	2,714,927
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△219,935	△232,406
評価・換算差額等合計	△219,935	△232,406
純資産合計	2,483,427	2,482,521
負債純資産合計	4,624,482	4,890,985

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
営業収入	1,781,833	1,811,117
営業原価	1,668,506	1,724,837
営業総利益	113,326	86,279
販売費及び一般管理費	88,668	110,147
営業利益又は営業損失(△)	24,657	△23,867
営業外収益		
受取利息	5	3
受取配当金	13,968	12,897
受取家賃	18,109	17,455
受取手数料	2,430	1,830
貸倒引当金戻入額	—	18,000
雑収入	9,838	18,241
営業外収益合計	44,353	68,430
営業外費用		
支払利息	4,077	3,034
支払手数料	1,956	799
社債発行費償却	686	342
賃貸費用	2,980	2,878
雑損失	2,382	437
営業外費用合計	12,083	7,493
経常利益	56,927	37,068
特別利益		
固定資産売却益	3,666	4,723
投資有価証券売却益	3,439	—
特別利益合計	7,105	4,723
特別損失		
投資有価証券売却損	—	864
投資有価証券評価損	636	—
特別損失合計	636	864
税引前四半期純利益	63,396	40,927
法人税、住民税及び事業税	23,696	10,686
法人税等合計	23,696	10,686
四半期純利益	39,699	30,240

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期累計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。